

115

はおわった はず な のに きせつ はまだ うご か ない あき

115

はおわった はず な のに きせつ はまだ うご か ない あき

115

はおわった はず な のに きせつ はまだ うご か ない あき

115

はおわった はず な のに きせつ はまだ うご か ない あき

119

のけはいを かんじながら もど かしいときをすごす あの

119

のけはいを かんじながら もど かしいときをすごす あの

119

のけはいを かんじながら もど かしいときをすごす あの

119

のけはいを かんじながら もど かしいときをすごす あの

123

日であったコスモスがみちばたに - よみがえり - なく

123

日であったコスモスがみちばたに - よみがえり - なく

123

日であったコスモスがみちばたに - よみがえり - なく

123

日であったコスモスがみちばたに - よみがえり - なく

123

日であったコスモスがみちばたに - よみがえり - なく

127

しかけたきぼうのひかりとなる日をまっていただけ

127

しかけたきぼうのひかりとなる日をまっていただけ

127

しかけたきぼうのひかりとなる日をまっていただけ

127

しかけたきぼうのひかりとなる日をまっていただけ

127

しかけたきぼうのひかりとなる日をまっていただけ

131

ど つぼみの ひとつも つけぬまま にわ

ど つぼみの ひとつも つけぬまま にわ

ど つぼみの ひとつも つけぬまま にわ

ど つぼみの ひとつも つけぬまま にわ

131

131

131

135

さきではなかまの コスモスが さきはじ - めて いる おそ

さきではなかまの コスモスが さきはじ - めて いる おそ

さきではなかまの コスモスが さきはじ - めて いる おそ

さきではなかまの コスモスが さきはじ - めて いる おそ

135

135

135

135

139

すぎる - きせつ の せいだ けじゃ な い

139

すぎる - きせつ の せいだ けじゃ な い

139

すぎる - きせつ の せいだ けじゃ な い

139

すぎる - きせつ の せいだ けじゃ な い

139

*f*

143 *mf*

ひでりの なつ - あめをまっ て みず もやらずに たち さつ た ひと

143 *mf*

ひでりの なつ - あめをまっ て みず もやらずに たち さつ た ひと

143 *mf*

ひでりの なつ - あめをまっ て みず もやらずに たち さつ た ひと

143 *mf*

ひでりの なつ - あめをまっ て みず もやらずに たち さつ た ひと

143

147 *f*

りでさくのをまっていたあきちのкосモスのように

147 *f*

りでさくのをまっていたあきちのкосモスのように

147 *f*

りでさくのをまっていたあきちのкосモスのように

147 *f*

りでさくのをまっていたあきちのкосモスのように

151 *mp*

きっとつらかったろうあのとき - がくやまれる

151 *mp*

きっとつらかったろうあのとき - がくやまれる

151 *mp*

きっとつらかったろうあのとき - がくやまれる

151 *mp*

きっとつらかったろうあのとき - がくやまれる

155 *mp* き ほ

155 *mp* き ほ

155 *mp* き ほ

155 *mp* き ほ

159 *v* うをなくしたあきは やがてくるふゆにおびえる ここ

159 *v* うをなくしたあきは やがてくるふゆにおびえる ここ

159 *v* うをなくしたあきは やがてくるふゆにおびえる ここ

159 *v* うをなくしたあきは やがてくるふゆにおびえる ここ

163

ろのきずのいえぬ まま - きせつ はめぐりくる この

ろのきずのいえぬ まま - きせつ はめぐりくる この

ろのきずのいえぬ まま - きせつ はめぐりくる この

ろのきずのいえぬ まま - きせつ はめぐりくる この

167

みちばたの コスモスを みまもりつづけて いたけれどひと

みちばたの コスモスを みまもりつづけて いたけれどひと

みちばたの コスモスを みまもりつづけて いたけれどひと

みちばたの コスモスを みまもりつづけて いたけれどひと